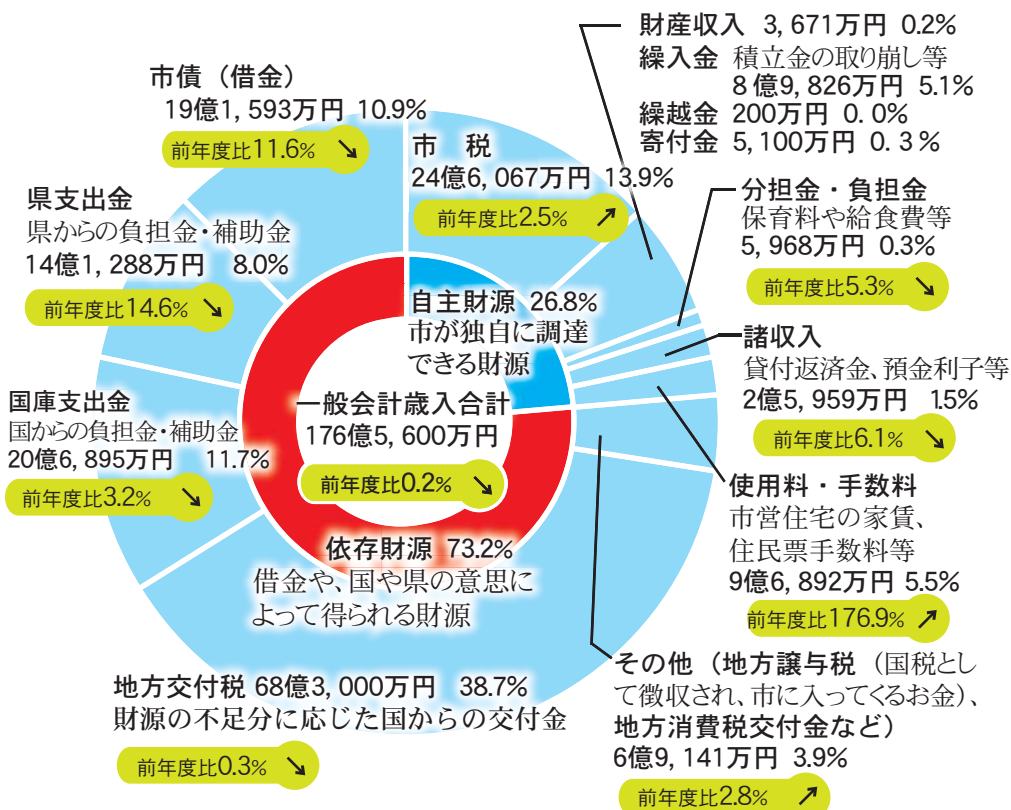
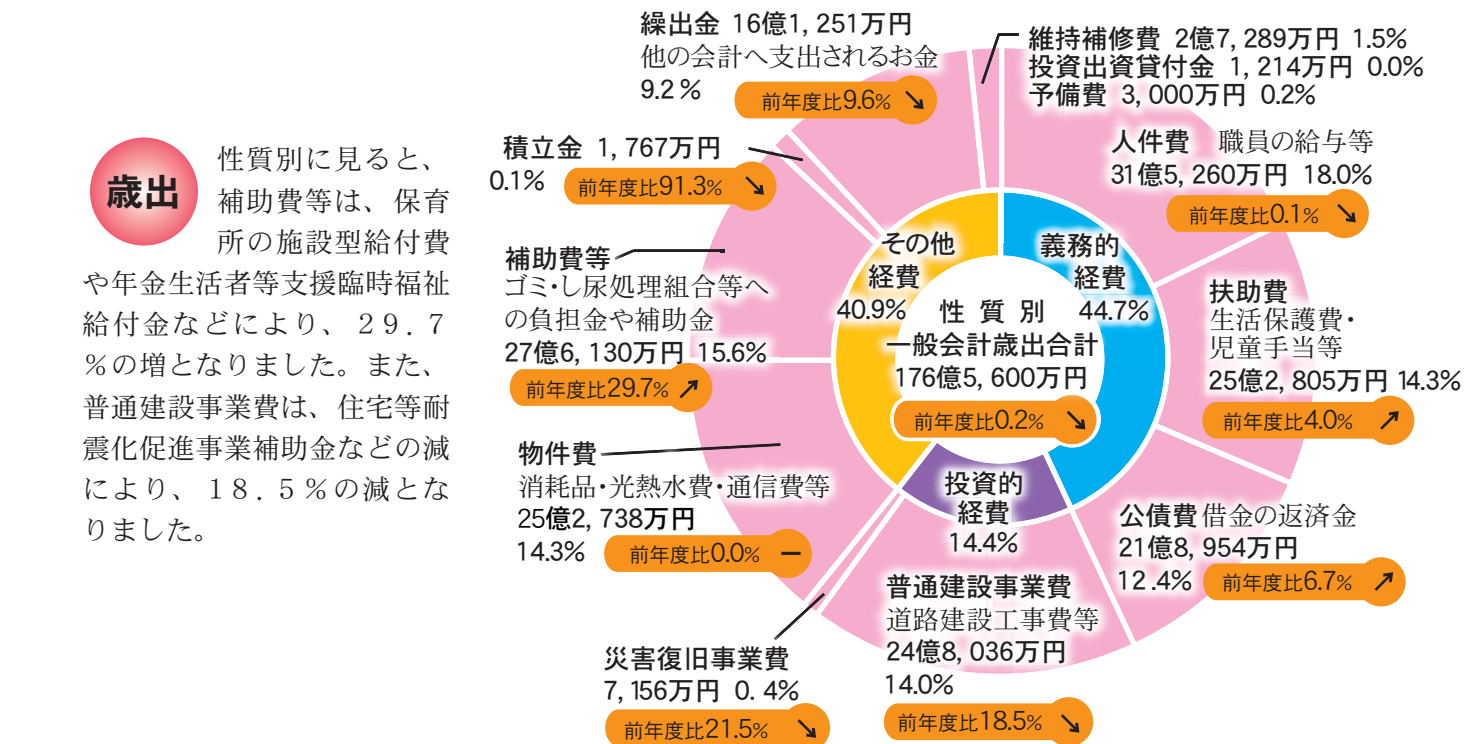


一般会計



歳入 市税は、前年度比6,114万円、2.5%の増を見込んでいます。また、市債は前年度比2億5,229万円、11.6%の減となっています。生じた財源不足を補うため、財政調整基金7億3,041万円を取り崩します。



歳出 性質別に見ると、補助費等は、保育所の施設型給付費や年金生活者等支援臨時福祉給付金などにより、29.7%の増となりました。また、普通建設事業費は、住宅等耐震化促進事業補助金などの減により、18.5%の減となりました。

目的別一般会計歳出	金額	割合	前年度比
議会費	1億4,677万円	0.8%	前年度比12.2%
民生費	60億713万円	34.1%	前年度比12.8%
農林水産業費	10億7,836万円	6.1%	前年度比11.2%
土木費	13億7,421万円	7.8%	前年度比2.0%
教育費	14億5,261万円	8.2%	前年度比20.5%
公債費	21億8,954万円	12.4%	前年度比6.7%
総務費	25億1,238万円	14.2%	前年度比1.9%
衛生費	12億7,249万円	7.2%	前年度比1.2%
商工費	1億9,534万円	1.1%	前年度比7.7%
消防費	12億8,215万円	7.3%	前年度比9.1%
災害復旧費	9,455万円	0.5%	前年度比3.8%
その他	5,047万円	0.3%	前年度比78.7%

平成28年度 総額純計 当初予算 262億6,558万円

前年度当初予算総額純計256億6,052万円(対前年比2.4%増)

3月定例議会で平成28年度の予算が決定されました。市の会計は、一般会計・特別会計・公営企業会計の3つの会計に分けています。これらを合わせた予算総額から各会計重複額を差し引いた純計は262億6,558万円で、前年度と比べ6億506万円(2.4%)の増となっています。

一般会計

収益のない事業(福祉・教育・道路整備など基礎的な行政サービス)を行う会計で、主に市税でまかなわれます。香美市では地方交付税等の依存財源が大部分を占めています。

特別会計

国保税など特定の収入があり、一般会計と分けて経理することで収支を明確にした会計です。

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険特別会計	45億9,638万円	+2.9%
後期高齢者医療特別会計	4億8,022万円	+8.7%
介護保険特別会計(保険事業勘定)	35億9,778万円	+9.8%
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	1,515万円	-19.1%
簡易水道事業特別会計	5億1,421万円	-3.8%
公共下水道事業特別会計	4億7,947万円	-12.7%
特定環境保全公共下水道事業特別会計	1億4,852万円	-7.1%
農業集落排水事業特別会計	3,939万円	-0.9%
障害者自立支援審査会特別会計	93万円	-0.3%

公営企業会計

民間企業と同じように事業で収益をあげて運営している会計です。
 水道事業 3億5,551万円(対前年度比+23.2%)
 工業水道事業 2,687万円(対前年度比-0.3%)

各会計重複額 16億4,485万円

平成28年度 香美市予算

一般会計 176億5,600万円

特別会計 98億7,205万円

公営企業会計 3億8,238万円

外国語教育の充実

平成28年度から新しく取り組みを始めます

- ◆保育園・小学校・中学校までの一貫した「英語によるコミュニケーション能力を育む教育」への取り組み
- ◆保育園から中学校までの英語教育の環境整備
- ◆国際交流のためのデイキャンプの実施
- ◆姉妹校締結に向けた準備
- ◆ALTを5人から8人に増やす
- ◆保育園のときから英語に親しみ、英語力を向上させると共に、コミュニケーション力を育む
- ◆中央公民館で英語教室や親子えいご教室を実施



▲一般会計と特別会計の予算書。合わせるとなんと467ページ。